

<感想> 2011年9月6日から9月8日までの三日間、中国北京の清華大学において行われた国際会議『The 7th IHAR Symposium on River, Costal and Estuarine Morphodynamics』に参加してまいりました。私は、この国際会議において『Numerical simulation of bed deformation around spur dikes in Katsura River, Kyoto』をテーマとした口頭発表を行いました。英語でのディスカッションでは非常に苦勞しましたが、海外の研究者から、貴重なご意見を頂くことができました。また、この三日間通して、様々な研究者のプレゼンを聞くことができました。自身の今後の研究にも関わってくるような研究内容を多く含んでおり、勉強になりました。

今回、初めての国際会議の参加ということで、戸惑うことも多くありましたが、自身の研究へのモチベーションを高める上でも、非常に有意義な時間を過ごすことができました。このような機会を頂くことができたのは、京土会の助成金のおかげであり、心から感謝申し上げます。